

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	1	基本事務事業名	ひとり親家庭等入学祝い金支給事業	事務事業名	ひとり親家庭等入学祝い金支給事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月8日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	赤松秀子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(7) 要保護児童等への対応の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市ひとり親家庭等児童入学祝い金支給規則				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	ひとり親家庭等										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ひとり親家庭等の児童が小・中学校入学時にかかる費用の軽減を図り、児童の健全育成のために、入学祝い金を支給するものです。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 広報誌・阿波市HPで広報します。													
② 該当者の申請受付を行います。													
③ 受給資格の審査を行います。													
④ 祝い金支給作業を行います。													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	受給対象児童数	1人当たりの単価×受給者数	人	目標	52	49	79						
				実績	52	49							
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金	0 千円	千円	千円								
		県支出金	0 千円	千円	千円								
		地方債	0 千円	千円	千円								
		その他特定財源	0 千円	千円	千円								
		一般財源	520 千円	490 千円	790 千円								
		計(A)	520 千円	490 千円	790 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人	314 千円	0.050 人	306 千円	0.050 人	302 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		834 千円	796 千円	1,092 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	経済的に苦しいひとり親家庭等の児童の健全な育成のため、また福祉向上のために必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	入学という節目は、通年に比べ出費が多くなり、家計を苦しめることとなります。祝い金を支給することにより、経済的支援として有効性は高いです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	年度により対象対象児童数が変動するため、特に目標設定はできません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	他市町村にはない事業のため、コストの比較はできません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	事業の周知徹底に課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	広報誌・阿波市HP・ケーブルテレビ等による周知を図ります。					同意見です						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	2	基本事務事業名	子育て短期支援事業	事務事業名	子育て短期支援事業	公的関与	5	シート作成日	平成23年6月10日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	江本浩美		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業 <input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業 <input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援 <input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当 <input checked="" type="radio"/> 2 非該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 地域における子育て支援の充実				根拠法令等	児童福祉法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	家庭において児童を養育することが困難となった家庭										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	児童を養育することが一時的に困難になった児童を養育・保護することにより、これらの児童及び家庭の福祉の向上を図ります。									
			今年度										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで) ① 申請を受け付けます。 ② 調査します。 ③ 決定します。 ④ ⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	利用回数	利用状況の把握ができる。	回	目標	180	200	200	200					
				実績	191	170							
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費	
DO	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金	171 千円	141 千円	200 千円								
		県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	172 千円	142 千円	247 千円								
	計(A)	343 千円	283 千円	447 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種											
	全体事業費(A+B)	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	一時的に養育できなくなった家庭への支援は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	一時的に養育できなくなった家庭への支援は必要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	必要としている家庭にはサービスを提供できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率よくできています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点		
	当面の課題	受入の近隣施設が少ないことです。					同意見です					
	改革案と実行計画	制度を利用する手続きを簡略化し、利用を高めるとともに、近隣の受入施設の調査を行います。										
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	3	基本事務事業名	児童虐待防止事業	事務事業名	児童虐待防止事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月7日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	加納一郎		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(7) 要保護児童等への対応の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童虐待の防止等に関する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	虐待を受けている児童等										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	児童虐待をなくし、児童の権利利益が守られる安心・安全な子育て環境を確立することです。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 相談の受付													
② 調査													
③ 支援の実施													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	なし	数値目標の設定は事業になじまない		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		千円	千円	千円							
		計(A)		0 千円	0 千円	0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種	家庭相談員		家庭相談員		家庭相談員						
臨時・嘱託工数・経費		0.500 人	900 千円	0.500 人	900 千円	0.500 人	900 千円						
全体事業費(A+B)			1,528 千円	1,513 千円	1,504 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	法に基づき実施する事業であり必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	要保護児童等について、関係機関が情報の共有化ができるなどの点で有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	(数値目標は設定していません。)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	概ね効率的な運営ができています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	要保護児童等の状況の把握が難しいです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	関係機関等からの迅速な情報提供をお願いするとともに、関係者、地域とより密接な連携を図り、状況の把握に努めます。					同意見です					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	4	基本事務事業名	児童虐待防止事業	事務事業名	要保護児童対策地域協議会事務	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月7日			
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人		シート作成者名	加納一郎				
	事業区分	◎ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		○ 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(7) 要保護児童等への対応の推進		◎ 2 非該当		根拠法令等		児童福祉法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		要保護児童等、及びその関係機関										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要保護児童及びその保護者に関する情報、その他要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報交換、要保護児童等に対する支援の内容に関する協議を行い、児童虐待を防止し、児童の健全育成を図ることを目的としています。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 相談の受付														
② 要保護児童等の調査														
③ 関係機関等で協議														
④ 各機関等の役割の決定														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	会議の開催回数		活動の状況を示すため		回	目標	6	6	10	10				
						実績	6	9						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金	78 千円	千円	100 千円									
		県支出金	千円	千円	千円									
		地方債	千円	千円	千円									
		その他特定財源	千円	千円	千円									
		一般財源	80 千円	114 千円	140 千円									
	計(A)	158 千円	114 千円	240 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円						
		臨時・嘱託職種	家庭相談員		家庭相談員		家庭相談員							
臨時・嘱託工数・経費		0.500 人	900 千円	0.500 人	900 千円	0.500 人	900 千円							
全体事業費(A+B)		1,686 千円		1,627 千円		1,744 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
		少ない	大きい			少ない	大きい				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	児童福祉法に「設置するよう努めなければならない」と規定されているため必要と考えます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要保護児童等について、関係機関が情報の共有化ができることから有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	2か月に1回程度の会議を定期的に開催できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	概ね効率的な運営ができています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	個々のケースに迅速に対応するため、会議を適時に開催できる体制の整備が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	構成する機関等の担当者の大まかなスケジュールの把握に努めます。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	5	基本事務事業名	児童遊園維持管理事業	事務事業名	児童遊園維持管理業務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月7日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	加納一郎				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり		実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(5)公園・緑地の整備		<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(1)身近な公園の整備		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	児童福祉法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	地域の児童等										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	良好な状態における管理のもと、設置目的に応じて広く児童の利用に供することを目的としています。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
①		遊具の安全管理											
②		施設内の除草、樹木の剪定等											
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
		数値目標の設定は事業になじまない		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円	千円	千円	・賃金として支出							
		県支出金	千円	千円	千円	平成21年度(決算) 203千円							
		地方債	千円	千円	千円	平成22年度(決算見込) 174千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円	平成23年度(当初予算) 180千円							
		一般財源	285 千円	264 千円	223 千円	シルバー人材センター等に、除草・剪定等の作業を依頼							
	計(A)	285 千円	264 千円	223 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種											
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			913 千円		877 千円		827 千円						

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
		○ 少ない	● 大きい	○ ない	● ある	○ 少ない	● 大きい				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	児童遊園の機能として有効に活用されている施設が非常に少なく、遊具設置は1施設、広場型1施設、プールのみ1施設、駐車場2施設の状態です。うち1施設は国の用途指定財産となっています。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	他の部局が所管する公園、遊具等の施設があります。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	● する	○ しない		● する	○ しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	地域住民の声をもって、概ね良好な状態を保っています。実質的な用途は様々で、児童の遊び場のほか、駐車場など地域住民のスペースとして利用されています。	○ 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している		● 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している		○ 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	・シルバー人材センター等に管理業務を委託する方法が考えられます。 ・プールのための施設を整地すれば、用地の有効活用が見込まれます。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		
	当面の課題	児童遊園として地域の子どもたちに有効利用されている施設もあるが、整備から年数が経過し、人口構造、生活スタイル、地域のニーズ等の変化により、当初の目的としては利用度の低い施設が多くなっており、地域の実情に沿った、より有効な活用方法の検討が必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	それぞれの施設の現状を把握しながら、遊具等の安全を確保し適正な維持管理に努めます。また、当初の目的としての利用度が低い施設は、地域の実情に沿った利用ができる施設の再整備等も含め、より有効な活用方法を検討します。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	6	基本事務事業名	特別児童扶養手当取扱事務	事務事業名	特別児童扶養手当事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	江本浩美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(7) 要保護児童等への対応の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	特別児童扶養手当等の支給に関する法律					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		精神または身体に障害を有する児童を養育している家庭										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	手当を支給することにより、児童の福祉の増進を図ります。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 新規認定申請、所得状況届等を受け付けます。													
	② 県に進達します。													
	③ 証書、決定通知書を受給者に送付します。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		最終目標		
	受給者数		受給状況がわかるため		人	目標	100		100		100		100	
						実績	82		77					
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費		項	3 児童福祉費		目	1 児童福祉総務費	
	直接事業費			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考	
		国庫支出金				124 千円			111 千円			101 千円		
		県支出金				0 千円			0 千円			0 千円		
		地方債				0 千円			0 千円			0 千円		
		その他特定財源				0 千円			0 千円			0 千円		
		一般財源				12 千円			10 千円			29 千円		
		計(A)				136 千円			121 千円			130 千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,257 千円		0.200 人	1,225 千円		0.200 人	1,209 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)				1,393 千円			1,346 千円			1,339 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			特別児童扶養手当等の支給に関する法律に規定されているため必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			特別支援の必要な児童を養育する家庭の経済的負担を軽減できるため有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				手当を必要な家庭には、支給できていると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			効率よくできています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価										
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	関係機関が連携を密にすることです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	障害福祉担当の社会福祉課との連携を深めます。					同意見です				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	7	基本事務事業名	交通遺児手当事務	事務事業名	交通遺児手当事務	公的関与	5	シート作成日	平成23年5月31日			
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	浅井勝					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	16	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(7) 要保護児童等への対応の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		市交通遺児手当支給規則				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内に住所を有する者で、当該年度の4月1日現在において交通遺児(父または母が交通事故により死亡した18歳未満の者)の保護者であり、引き続き交通遺児を養育する者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	手当を支給し、児童の健全な育成の助長と福祉の増進を図ることです。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 交通遺児を養育する保護者から申請を受け、手当を支給(毎年10月)します。														
② 手当の支給額は児童1人につき年額1万円です。														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	受給児童数				人	目標	15	15	5					
						実績	9	6						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費	
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		90 千円	60 千円	50 千円								
	計(A)		90 千円	60 千円	50 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.050 人	314 千円	0.050 人	306 千円	0.050 人	302 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		404 千円		366 千円		352 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	交通遺児手当の給付金事業は、県内市町村では数少ない事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	交通遺児に対する給付事業は他にあまりなく、手当額や対象者は少数ですが、有効な制度です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	目標設定するのにふさわしくない事業です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	件数は少ないですが、他の実施主体のノウハウ等を活用する余地はあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	3	3	3	A	4	3	3	3	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	支給金額も少なく対象者も少数ですが、福祉サービスの一環として事業を実施する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	他の実施主体のノウハウ活用や、施策の見直しを検討する余地があります。					同意見です。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	8	基本事務事業名	次世代育成支援対策事業	事務事業名	次世代育成支援対策事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月13日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	寺井加代子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(3)子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 26 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	次世代育成支援対策推進法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	全市民(特に次世代を担う子どもとその保護者)									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	行動計画の施策を実現することにより、次世代を担う子どもたちを健やかに生み育てることができる社会の構築を目指します。								
			今年度	次世代育成支援対策推進法に基づき策定した、後期行動計画の施策を担当部局と協議し、実現に向けた取り組みを促進します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 策定した行動計画の各事業の進捗状況を確認します。											
	② 次世代育成支援対策ソフト事業交付金(国庫)の事前協議・交付金申請・実績報告をします。											
	③ 事業実施の関連部局課との連携を行います。											
	④ 策定した後期行動計画の公表をします。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	次世代育成支援対策ソフト事業交付金評価ポイント	交付金交付要領によるもの	ポイント	目標	12.96	97.46	97.46	100				
				実績	11.88	97.46						
				目標								
				実績								
				目標								
実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保険衛生費	目	3 乳幼児等医療費		
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金	1,353 千円	13,704 千円	千円	平成23年度以降については、各事業担当ごとに予算・決算を計上します。 (事業内訳) 総事業費 33,059千円 ・乳児家庭全戸訪問事業 840千円 (健康推進課) (こにこは赤ちゃん事業) ・養育支援訪問事業 210千円 (健康推進課) ・ファミリー・サポート・センター事業 5,000千円 (子育て支援課) ・子育て短期支援事業 425千円 (子育て支援課) ・地域子育て支援拠点事業 21,320千円 (子育て支援課) ・一時預かり事業 3,864千円 (子育て支援課) ・その他事業 1,400千円 (子育て支援課、各保育所)						
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	1,691 千円	13,705 千円	千円							
	計(A)	3,044 千円	27,409 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,257 千円	0.300 人	1,838 千円	0.100 人	604 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		4,301 千円	29,247 千円	604 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	次世代育成支援対策推進法では、各自治体に子育て支援の総合的な推進を図るため市町村行動計画を策定し、支援事業の促進をする必要が課せられています。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	次世代育成支援対策地域行動計画に基づき、部課局を超えて全庁的に取り組みが行われています。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		後期行動計画の策定で、主要施策の目標設定を見直し、概ね達成しております。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している			● 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している			○ 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	行動計画の見直し等で、事業の効率性を考慮し評価しました。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	後期行動計画の重要施策項目の実施に向けた、事業ごとの計画が必要とされます。また、事業を実施するに当たり、市民への理解と協力を求める必要性があるため、市民に対する十分な説明を行うこと。また、担当部局課との連絡調整をとり、事業の目標達成のために、市に負担の少ない財源確保に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	次世代育成支援行動計画の重点施策である、幼保一体化事業に取り組むための保育所整備計画を策定し、保育所統廃合に伴う施設整備及び指定管理者制度の導入を提案します。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	9	基本事務事業名	家庭児童相談室設置運営事業	事務事業名	家庭相談室設置運営事業	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月7日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	加納一郎		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業 <input type="radio"/> 3 経常的事務事業 <input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援 <input type="radio"/> 2 ハード事業 <input type="radio"/> 4 施設の維持管理 <input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助等								
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当 平成 年 ~ 平成 年 <input checked="" type="radio"/> 2 非該当 根拠法令等 児童福祉法		<input type="checkbox"/> 期間設定なし							
		主要施策 (1) 地域における子育て支援の充実											
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	児童を養育している家庭										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	家庭における適切な児童の養育、その他家庭児童福祉の増進を図ります。									
			今年度										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 相談の受付												
	② 調査												
	③ 支援の実施												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	相談ケースの件数	相談業務の実施状況が分かるため	件	目標	70	70	70	70					
				実績	61	54							
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
予算費目	会計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費	
DO	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円	千円	千円	平成23年度予算相談員報酬を計上							
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	78 千円	30 千円	3,695 千円								
	計(A)	78 千円	30 千円	3,695 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種	家庭相談員		家庭相談員		家庭相談員						
		臨時・嘱託工数・経費	1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円					
全体事業費(A+B)		2,506 千円	2,443 千円	6,099 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	家庭における児童の福祉増進のため必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	相談ケース家庭の子育てに関し深く関わっており有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	支援の必要な家庭をはじめ、相談に応じていると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率的な運営ができています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	関係機関との緊密な連携を図るとともに、家庭相談員が研修会等への参加の機会を多くすることなどで、より専門的な知識の習得が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	関係機関と連携し、専門職の人をアドバイザーとして委嘱することなどにより、適切な相談業務、支援の充実に努めます。					同意見です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	10	基本事務事業名	児童扶養手当給付事業	事務事業名	児童扶養手当認定等事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月8日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	赤松秀子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童扶養手当法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない児童を監護・養育している方が対象となります。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	児童扶養手当法に基づいた、認定事務を行います。									
			今年度	不正受給を未然に防ぐため、新規認定者また受給中の者の実態調査を行います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 対象者から認定請求書の申請を受け、これを受理します。												
	② 認定請求者の書類審査・訪問調査(実態調査)を行います。												
	③ 認定者に認定通知書及び手当証書を発行、送付します。また、全部停止者及び却下の者にその旨通知します。												
	④ 受給者に対し、法定現況届を通知し、額改定審査認定を行います。												
	⑤ 受給者に対し、現況届後の通知及び手当証書の発行を行います。												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
		指標になじまないために設定しません。		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	2	児童手当費
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考	
		国庫支出金			千円			千円			千円		
		県支出金			千円			千円			千円		
		地方債			千円			千円			千円		
		その他特定財源			千円			千円			千円		
		一般財源			千円			千円			千円		
		計(A)			0 千円			0 千円			0 千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人		2,513 千円	0.400 人		2,450 千円	0.400 人		2,418 千円		
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円			
全体事業費(A+B)			2,513 千円			2,450 千円			2,418 千円				

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	児童扶養手当法に基づくもので、法律で義務付けられている事業であります。ひとり親家庭等の生活の安定と健全育成等のためには必要なものです。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	国の施策に沿ったもので、有効性は高いと思われます。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	概ね達成できています。	○ 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している		● 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している		○ 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	効率に事業はできていると思われます。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	不正受給を発生させないように、認定に際しては十分な調査を行います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	新規請求者及び現在受給者の生活に事実関係等を把握する必要があります。そのためには、書類調査、訪問調査の充実を図り、不正受給を発生させないようにします。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	11	基本事務事業名	児童扶養手当給付事業	事務事業名	児童扶養手当支給事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月8日				
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	赤松秀子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童扶養手当法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	児童扶養手当受給資格者												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	児童扶養手当法に基づいた支給事務を行います。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 国庫支出金交付申請・実績報告・状況報告・各種調査報告をします。															
② 受給資格者また資格喪失者に、法定支払期また随時払事務(伝票)処理をします。															
③ 不正受給者に返納金発生の場合、債務確認書・返納額確定通知書・履行延期申請書・履行延期承認通知書等の事務を行います。															
④ 返納金発生者の返納金管理台帳・指導記録・督促状の発送事務等を行います。															
⑤ 返納金発生者に調定・納付書を作成し会計事務処理を行い、納付書を発送します。															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標								
		指標になじまないために設定しません。		目標											
				実績											
				目標											
				実績											
				目標											
			実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	2	児童手当費		
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考			
		国庫支出金			46,356	千円			47,966	千円			50,260	千円	
		県支出金			0	千円			0	千円				千円	
		地方債			0	千円			0	千円				千円	
		その他特定財源			0	千円			0	千円				千円	
		一般財源			92,714	千円			95,767	千円				100,522	千円
		計(A)			139,070	千円			143,733	千円				150,782	千円
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,257	千円	0.200	人	1,225	千円	0.200	人	1,209	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				140,327	千円			144,958	千円			151,991	千円		

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	必要性は大きいです。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	施策の目的実現のために、有効な事業であります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		概ね達成できています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度上コストの比較はできないと思われます。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	法改正、制度改正を把握し、受給者に対し遅滞なくその作業ができるようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	制度改正に伴う、事務処理作業が増大しているが、繁雑にならないよう注意します。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	12	基本事務事業名	保育所運営事業	事務事業名	保育所指導監査・児童入退所に関する事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月9日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	三浦八重子		
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		● 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 地域における子育て支援の充実		○ 2 非該当		根拠法令等		阿波市条例・児童福祉法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市立11保育所、阿波市に住民登録している児童(4月1日現在満8ヶ月に達した児童<9ヶ月目>から満4歳まで)										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	児童を保育することができない保護者が安心して預けられる場所の提供と施設の安全を確保し、よりよい保育環境を提供します。									
			今年度	保育士の資質や専門性を高めます。保育所の入・退所事務がスムーズにできるよう、保育所と保護者への連絡を密にし保育士確保に努めます。保育所の指定管理・統廃合の事務を進めます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 資料監査・実施監査を行い、保育所運営上の問題点について指導します。												
	② 保育所入所や途中入退所に関する事務を円滑に行い、保育士の配置等の体制づくりを行います。												
	③ 保育所の統廃合、指定管理者制度導入など、保育所運営上効率化できるものは改善していきます。												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	保育士数	最終目標は統合による数値		所	目標	11	11	11	9				
					実績	11	11						
	保育所入所児童数	保育所(11ヶ所)定員合計最終目標は統計による児童数減81割減)数値		人	目標	925	925	925	832				
					実績	754	744						
	指定管理者制度導入	導入保育所数		箇所	目標				1				
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	3	保育所費
	直接事業費	国庫支出金	平成 21 年度決算		平成 22 年度決算		平成 23 年度予算		備考				
		県支出金	千円		千円		千円		県権限移譲交付金 委託料(広域入所・医療廃棄物)				
		地方債	534 千円		380 千円		398 千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	971 千円		272 千円		193 千円						
		計(A)	1,505 千円		652 千円		591 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,885 千円		0.300 人	1,838 千円						0.300 人
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円			
全体事業費(A+B)		3,390 千円		2,490 千円		2,404 千円							

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
		○ 少ない	● 大きい			○ 少ない	● 大きい				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	多様化した保育ニーズに対応するため必要です。		○ 少ない	● 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある			○ ない	● ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない			● ある	○ ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない			○ いる	● いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	就労と子育て(0~4歳児)の両立支援として保育所の役割は大きいと考えられます。		○ いえない	● いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる			○ いえない	● いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない			○ する	● しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる			○ できない	● できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		出生児童数は減少傾向にありますが、保育所入所児童数は横ばい状態であり、入所希望者はほとんど市内に入所できています。		○ 目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している				● 概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している				○ 十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	統廃合や指定管理者制度導入により、将来的にコスト削減、サービスの向上が考えられます。		○ 高い	● 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない			○ できる	● できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない			● ある	○ ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない			○ ある	● ない				
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ● 現状維持		○ 方法改善 ○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ● 現状維持		○ 方法改善 ○ 民間委託等			
		○ 縮小 ○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止		○ 縮小 ○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止			
	当面の課題	保育所に入所している児童・保護者が安心して預けられ、平等にサービスを受けられるような体制づくりをします。 指定管理者制度の導入、統廃合に向けて保護者等の理解を得られる努力をします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	平成26年度を目途に市内4保育所を2つに統廃合するため施設整備を進めます。 指定管理者制度の導入については、阿波・市場で1箇所の保育所を24年度導入目標に努力します。 また、保育所と連携し、途中入所に対応するための保育士確保と入・退所事務を能率よく行います。					同意見です。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	13	基本事務事業名	保育所運営事業	事務事業名	保育所保育料事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月8日				
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	坂東裕子						
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的業務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		● 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 地域における子育て支援の充実		○ 2 非該当		根拠法令等		児童福祉法・国税徴収法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市各保育所へ入所している児童の扶養義務者又は、入所していた児童の扶養義務者。(5年経過後時効消滅)												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	現年度未済額・過年度滞納額を減らし、不能欠損額を減らしていくことです。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 保育料の決定・決定通知送付。															
② 毎月、口座振替処理。															
③ 現年度・過年度滞納者への徴収事務。															
④ 平成24年度の保育料の周知及び対策。															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	保育料(現年度)	現年度調定額		円	目標		117,518,640	116,178,100	111,888,000						
					実績		118,039,800	116,067,500							
	保育料(過年度)	過年度調定額		円	目標		5,147,640	4,028,960	2,506,760						
					実績		431,600	860,700							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	12	分担金及び負担金		項	2	負担金	目	3	民生負担金
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円	平成23年度								
		県支出金		千円	千円	千円	印刷製本費: 49,000円								
		地方債		千円	千円	千円	手数料: 170,000円								
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		202 千円	176 千円	219 千円									
	計(A)		202 千円	176 千円	219 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,283 千円	1.000 人	6,126 千円	1.000 人	6,044 千円							
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			6,485 千円	6,302 千円	6,263 千円										

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	近隣自治体と比較しても保育料は、低い設定です。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	納付義務者への、自宅訪問徴収及び通信(電話・郵便)による催告、保育所からの集金袋等での徴収により、現年度に対しては未納額が大幅に減少しています。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		現年度分については、99.9%目標設定に成果があがっています。過年度分については、現年度及び税金関係とも重複しており、目標設定に達する事は難しいです。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している			○ 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している			● 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	納付書・督促状は、児童が通所している保育所で納付義務者への手渡しにより、効率化が図れています。子ども手当給付月に、納付義務者(滞納者)に納付を促しています。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない		● できる	○ できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	未納・滞納を減らしていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	現年度分については、年度内徴収に努めます。過年度分については、条例・規則を見直し悪質な滞納者に対し、財産差押えを及び給与差押えを実施します。来年度、税制改正により保育料が上がる世帯が増加するため、階層設定の見直しを検討します。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	14	基本事務事業名	保育所運営事務	事務事業名	一時・延長・特別支援児保育事務	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月9日			
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	三浦八重子					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1) 地域における子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童福祉法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	一時保育=児童福祉法第24条の規定による保育の実施の対象にならない満1歳以上の就学前児童。 延長保育・障害児保育=保育所利用者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	保護者が安心して仕事と子育てを両立できる環境づくり、保育サービスの充実及び質の向上を図ります。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 一時保育:保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育及び疾病等による緊急時の保育に対応します。														
② 延長保育:保護者の就労形態、残業等やむおえない事業のための延長保育が必要な児童に対し、午後7時まで保育します。														
③ 障害児保育:保育に欠ける障害児を受け入れ、健全な社会性の成長発達を促進するため、健全児とともに集団保育を行います。														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	一時保育延べ利用者数				人	目標	200	160	500	700				
						実績	458	627						
	延長保育延べ利用者数				人	目標	360	168	200	300				
						実績	135	166						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	3	保育所費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		300 千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	916 千円	600 千円								
		一般財源		3,565 千円	2,948 千円	3,000 千円								
		計(A)		3,865 千円	3,864 千円	3,600 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.300 人	1,885 千円	0.300 人	1,838 千円	0.300 人	1,813 千円					
		臨時・嘱託職種		保育士										
臨時・嘱託工数・経費		2.000 人	3,497 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		9,247 千円		5,702 千円		5,413 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	多様な保護者のニーズに応えるため、必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	他に類似した事業はなく、保護者のニーズに応えるため必要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	利用者も増加しており、十分達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	保護者の多様なニーズの応えるため、必要なコストです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	2	A	4	4	4	2	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	一時・延長・特別支援保育ともに利用したいと思う保護者は増加すると思いますが、各保育所で十分対応できる体制づくりが必要と考えられます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	事業の充実と保育士の確保・事務の能率化を図ります。					同意見です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	15	基本事務事業名	子育て支援事業		事務事業名	地域子育て支援事業等各種補助金事務		公的関与	2	シート作成日	平成23年6月13日		
	部局名	健康福祉部			課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	寺井加代子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策		(1)地域における子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童福祉法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	児童・子育て支援団体等												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	地域の子育て力の向上、強化を図るとともに、子育て団体のネットワークの構築を図ります。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 事前調査協議書を作成します															
② 補助金申請をします。															
③ 実績報告をします。															
④															
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	目標	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標							
	なし	数値目標を設定するのになじまない事業です		実績											
				目標											
				実績											
				目標											
				実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費		
	直接事業費	国庫支出金	平成 21 年度決算	千円	平成 22 年度決算	千円	平成 23 年度予算	千円	備考						
		県支出金	250	千円	1,000	千円	1,300	千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源	500	千円	0	千円		千円							
		計(A)	750	千円	1,000	千円	1,300	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円							
		臨時・嘱託職種													
	全体事業費(A+B)		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
			1,378 千円		1,613 千円		1,904 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	家庭・地域の子育て力の充実を図るため必要であると考えます。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● 見える	次世代育成支援行動計画の重要施策の一つとして、事業内容の貢献度は有効です。	○ いえない	● 見える					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● 見える		○ いえない	● 見える					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		目標指数は設定していませんが、次世代育成支援後期行動計画の、目標に対しては達成できています。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している			○ 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している			● 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	効率よくできています。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	この補助金事務については、国・県の補助金を活用した事業であるため、今後、国・県の補助金の動向を図りながら、補助金を見直す必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	各種子育て関係団体の把握と、費用対効果を審査します。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	基本事務事業名	児童館運営事業	事務事業名	児童館指導・監査・母親クラブ事務	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月9日				
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人		シート作成者名	三浦八重子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり		実施計画	事業の開始・終了								
		基本計画(施策)	(3)子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1)地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	児童福祉法							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	児童(0歳～18歳)・保護者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	指定管理運営状況や学童保育の導入等社会の動向を見ながら完全民営化を目指します。										
			今年度	指定者管理制度導入3年目で委託期間が終了するので、運営状況の見直しを行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 児童館や指定管理者(社会福祉協議会)と連携を持ちながら、地域の子育て支援の円滑な運営ができるよう助言していきます。													
	② 指定管理業務及び経理の状況に関し、定期に又は必要に応じて報告を求め、調査します。													
	③ 児童館利用者の保護者にアンケートを行い、市民の思いを調査します。													
	④ 児童館に必要な施設整備を行います。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	児童館設置数	児童館数/指定管理者導入数	館	目標	3	3	3	3						
				実績	3	3								
	児童館利用者数	年間のべ利用者数	人	目標	68,000	68,000	60,000	60,000						
				実績	60,066	58,995								
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	5	児童館費	
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金			千円			千円			千円	地域組織活動補助金 児童館指定管理委託料 修繕費		
		県支出金		378	千円		378	千円		378	千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源		28,350	千円		28,846	千円		28,989	千円			
		計(A)		28,728	千円		29,224	千円		29,367	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	628	千円	0.100	人	613	千円	0.100			人
		臨時・嘱託職種												
	臨時・嘱託工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
	全体事業費(A+B)		29,356	千円		29,837	千円		29,971	千円				

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価																																																							
		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい																																																						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	安全に遊べる場所が少なくなっている状況であり、学童保育の変わりを持っているので必要な施設です。指定管理者制度の導入により、サービスの向上が見られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい																																																						
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある																																																						
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																						
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない																																																						
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	多数の利用者があり有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																						
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																						
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない																																																						
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる																																																						
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	毎日定員をオーバーしている児童館がほとんどなので、概ね達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている																																																								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない																																																								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している																																																								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している																																																								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指定管理者制度導入により、コスト削減ができました。民間の活力を生かした新たな制度も活用できると考えられます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当																																																						
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない																																																						
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																						
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																						
ACTION	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">一次評価</th> <th colspan="5">二次評価</th> </tr> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>A</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 拡大・充実</td> <td><input type="radio"/> 現状維持</td> <td><input type="radio"/> 方法改善</td> <td><input checked="" type="radio"/> 民間委託等</td> <td></td> <td><input type="radio"/> 拡大・充実</td> <td><input checked="" type="radio"/> 現状維持</td> <td><input type="radio"/> 方法改善</td> <td><input type="radio"/> 民間委託等</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 縮小</td> <td><input type="radio"/> 統合/終期設定</td> <td><input type="radio"/> 廃止/休止</td> <td></td> <td></td> <td><input type="radio"/> 縮小</td> <td><input type="radio"/> 統合/終期設定</td> <td><input type="radio"/> 廃止/休止</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					一次評価					二次評価					必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input checked="" type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	一次評価					二次評価																																																						
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価																																																		
	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A																																																		
	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input checked="" type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等																																																			
<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止																																																					
今後の方向性						同意見です。																																																						
当面の課題	児童館の指定管理期間が平成23年度終了のため、見直しを行い、完全民営化に向けて検討していきます。																																																											
改革案と実行計画	指定管理期間3年のまとめを行い、方向性を検討します。																																																											
委員会指摘事項																																																												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	17	基本事務事業名	放課後健全育成事業	事務事業名	放課後児童クラブ運営関係事務	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	江本浩美				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(3) 子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	児童福祉法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	児童(主に小学生)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 放課後児童クラブ指導員に対して、助言します。													
② 申請します。													
③ 実績報告します。													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	クラブ設置率	放課後児童クラブ数/小学校数	%	目標	70	70	100	100					
				実績	70	70							
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	6	放課後健全育成事業
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金	12,115 千円	13,250 千円	16,480 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	1,975 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	10,647 千円	28,989 千円	33,681 千円								
		計(A)	24,737 千円	42,239 千円	50,161 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種	放課後児童クラブ指導員										
臨時・嘱託工数・経費		4.800 人	5,760 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		31,125 千円		42,852 千円		50,765 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地域間・親族間の結びつきが薄れている状況、また、保護者が昼間家庭にいない児童が増えているため必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	保護者が昼間家庭にいない児童が放課後安心して過ごせるため有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	放課後児童クラブ設置要望のあるところには、設置できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率よくできています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION		一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	放課後児童クラブが設置されていない小学校区(児童館あり)があります。現在、市内7小学校区に設置されていますが、運営にばらつきがあり、一定の質が確保できるよう、運営基準を設定する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	全ての小学校区で設置を進めます。また、運営基準を設置するため、各クラブとの調整を図ります。					同意見です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	18	基本事務事業名	放課後健全育成事業	事務事業名	児童クラブ施設管理事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月7日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	加納一郎				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり		実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(3) 子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	児童福祉法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	児童(主に小学生)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	放課後児童クラブの施設を整備し、放課後健全育成事業の充実を図ることが目的です。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 施設の点検													
② 設計、工事、修繕等を業者に依頼													
③ 竣工検査の実施													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	なし	数値目標の設定は事業になじまない		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	6	放課後健全育成事業費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	4,032 千円	1,032 千円	395 千円								
	計(A)	4,032 千円	1,032 千円	395 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		4,660 千円	1,645 千円	999 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	放課後児童クラブ事業を行っている施設で、老朽化したものがあるので、施設利用者の安全確保のためにも必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	放課後児童クラブ事業の実施には、施設の安全確保、快適な環境を維持するための施設整備は有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	(数値目標は設定していません。)	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	概ね効率的にできています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	建築年度の古い施設があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	施設の修繕を進めるとともに、老朽化した施設について、改築、改修等の施設整備を検討します。					同意見です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	19	基本事務事業名	母子家庭等自立支援事業	事務事業名	母子家庭等支援給付事務	公的関与	5	シート作成日	平成23年6月8日			
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人	シート作成者名	赤松秀子					
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		○ 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(7) 要保護児童等への対応の推進		● 2 非該当		根拠法令等		自立支援教育訓練給付金・高等技能訓練促進費実施要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内に住所を有する母子家庭の母で、児童扶養手当法による児童扶養手当の支給を受けていること又は当該手当の支給要件と同様の所得水準にある者です。											
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	母子家庭の母の主体的な能力開発の取り組みを支援し、自立の促進を図ります。また、母子家庭の母の就職の際に有利であり、かつ、生活の安定に資する資格の取得を促進するための給付金を支援します。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 該当者から給付金または促進費等の申請を受理します。														
② 給付金または促進費等の受給資格を審査します。必要に応じて、審査基準となる書類の提出を求めます。														
③ 審査の結果により、決定通知書等を申請者に送付します。														
④ 申請者から請求書を受け会計事務(伝票)処理をします。														
⑤ 国庫補助金申請・実績報告書の提出をします。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	高等技能訓練促進費受給者数				人	目標	1	3	1					
						実績	4	3						
	教育訓練給付金受給者数				人	目標	1	1	1					
						実績	0	1						
	自立支援プログラム策定者数				人	目標	1	5	5					
					実績	13	8							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	7	母子福祉費
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金			1,382 千円			762 千円			1,456 千円			
		県支出金			1,072 千円			1,140 千円			678 千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			912 千円			583 千円			679 千円			
		計(A)			3,366 千円			2,485 千円			2,813 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人		628 千円	0.100 人		613 千円	0.100 人		604 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				3,994 千円			3,098 千円			3,417 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	母子就労支援事業にとり、非常に必要性は大きいと思われます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	施策の目的を実現するために有効な事業であります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	達成できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率よくできていると思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	国からの要綱改正等の動向をみながら、事業の促進を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	事業の促進を広報誌、阿波市HP等で周知します。					同意見です。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	20	基本事務事業名	母子家庭等自立支援事業	事務事業名	母子生活支援施設入所措置等事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月10日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	江本浩美		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(7)要保護児童等への対応の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童福祉法・DV防止法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内に住所を有する該当者です。										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	母子保護の健全を図ります。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 入院助産を受けることができない妊産婦からの申請があれば、これを審査し助産の実施を行います。													
② 母子保護を必要とされる該当者からの申し出、申請があれば母子生活支援施設入所の実施を受け付けます。													
③ 母子生活支援施設入所者の自立支援計画書の作成等により現状把握を行います。													
④ 委託施設への措置費の会計事務(伝票)処理を行い支払いをします。													
⑤ 入所中の母子の自立支援を促進します。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	なし	数値目標を設定するのになじまない事業です。		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	7	母子福祉総務費
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考	
		国庫支出金			2,449 千円			1,517 千円			2,130 千円		
		県支出金			1,106 千円			757 千円			1,065 千円		
		地方債			0 千円			0 千円			0 千円		
		その他特定財源			0 千円			0 千円			0 千円		
		一般財源			873 千円			836 千円			1,065 千円		
	計(A)			4,428 千円			3,110 千円			4,260 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人		628 千円	0.100 人		613 千円	0.100 人		604 千円		
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円			
全体事業費(A+B)			5,056 千円			3,723 千円			4,864 千円				

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	母子保護の観点から、必要性は大きいと思われます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	施策の目的実現に向け、有効な事業です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		概ね達成できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	事業を実施するにあたり、1該当母子世帯に対するコストが効果に対して高いと考えられます。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	該当者の増加に伴い、措置費の増加が目立っているので、支援の審査認定に際しては、十分な検討が必要とされます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	自立支援に向けての相談業務、計画表の作成など、現状把握が必須となります。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	21	基本事務事業名	DVIに関する相談業務	事務事業名	DVIに関する相談事務	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月7日			
	部局名	健康福祉部			課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	加納一郎			
	事業区分	◎ 1 ソフト事業		○ 3 経常的業務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)男女共同参画社会の形成				○ 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5)暴力の根絶と健康づくりの支援				◎ 2 非該当		根拠法令等		配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		DV被害者											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	DV防止法に基づき、関係機関が連携して早期に対応することにより、DV被害の深刻化を防ぐとともに、広く市民に法の趣旨を理解してもらうことで、DV被害の根絶を目指します。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① DV被害者相談業務															
② こども女性相談センター(配偶者暴力相談支援センター)・警察・裁判所・医療機関等との連携(通報、通告、連絡、相談)															
③ 要保護支援															
④															
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		最終目標		
	なし		数値目標の設定は事業になじまない				目標								
							実績								
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計		一般会計				款	3 民生費		項	3 児童福祉費		目	1 児童福祉総務費
	直接事業費			平成	21 年度決算		平成	22 年度決算		平成	23 年度予算		備考		
		国庫支出金				千円		千円		千円					
		県支出金				千円		千円		千円					
		地方債				千円		千円		千円					
		その他特定財源				千円		千円		千円					
		一般財源				千円		9 千円		30 千円					
		計(A)				0 千円		9 千円		30 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	628 千円		0.100 人	613 千円		0.100 人	604 千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				628 千円		622 千円		634 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
							少ない	大きい		少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。			<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	相談業務は、被害者に身近な窓口として必要であり、安心して相談できる窓口の充実が望まれます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。			<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。			<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。			<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。			<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	児童虐待の防止にもつながる事業として有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。			<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。			<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。			<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。			<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		(数値目標は設定していません。)	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。			<input type="radio"/>	あまり上がっていない			<input type="radio"/>	あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。			<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。			<input type="radio"/>	十分達成している			<input type="radio"/>	十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。			<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	専門知識を有した相談員等の配置が望まれます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。			<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。			<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。			<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	相談窓口の充実、専門の相談員等の配置が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	専門の相談員等の配置を検討します。					同意見です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	22	基本事務事業名	乳幼児等医療費助成事業	事務事業名	乳幼児等医療費助成事務	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月6日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	枝澤ゆかり		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市乳幼児等医療費の助成に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内に住所を有する0歳以上小学校終了までの乳幼児等(年齢が満12歳に達した最初の3月31日までの間にある子ども)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	乳幼児等に係る医療費の一部をその保護者に助成することにより、その疾病の早期発見と治療を促進し、保険の向上と福祉の増進を図ります。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 保険診療の窓口負担額について、高額医療費の自己負担限度額の範囲内で助成を行います。													
② 通院3歳から小学3年修了、入院6歳から小学3年修了の子どもにかかる自己負担金(1レセプト600円まで)を受給者から徴収せず、市が負担します。													
③ 県補助対象年齢(0歳～小学3年終了まで)だけでなく、助成対象年齢を小学校終了まで拡大しています。													
④ 所得制限を撤廃しています。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	助成対象人数	予算を把握するために必要なため	人	目標	3800	3900	3900						
				実績	3973	3921							
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	乳幼児等医療費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金	34,443	千円	44,186	千円	44,600	千円					
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源	97,560	千円	87,814	千円	108,615	千円					
		計(A)	132,003	千円	132,000	千円	153,215	千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,283 千円	1.000 人	6,126 千円	1.000 人	6,044 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		138,286 千円	138,126 千円	159,259 千円									

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	当市は補助対象年齢を市単独で小学校終了まで拡大しています。平成21年11月、景気悪化に伴う緊急措置として、県が補助対象を小学3年終了までに拡大したことを機に、県基準を超えて対象者を引き上げる自治体が増えていますが、当市は他にも自己負担額を市が負担したり、所得制限を撤廃するなど、制度が充実しているといえます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない		<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	この部分については、判断しにくい面があります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	毎年同じように助成しているため、目標設定は難しいです。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	受給者証の自動更新等を取り入れており、受給者の提出書類削減を図っています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	4	4	4	A	3	4	4	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	市単独事業として助成対象を拡大しており、近隣自治体より子育て支援策が充実しています。「子育てしやすいまち」として、広く周知を行います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	広報誌・ホームページ等を利用し、制度の周知を行います。					同意見です。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	23	基本事務事業名	ファミリーサポートセンター事業	事務事業名	ファミリーサポートセンター事務	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月13日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	寺井加代子		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		次世代育成支援対策推進法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	全市民(特に就労世帯等の会員登録制)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	仕事と家庭の両立及び地域の子育て支援機能強化の一環として、地域における勤労者等の臨時的・一時的な保育ニーズに対応するため、会員制で育児に関する相互援助活動を行います。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 会員募集、登録その他会員組織業務を行います。													
② アドバイザーの公募、専任を行います。													
③ 相互援助活動の調整等を行います。													
④ 会員に対する相互援助に必要な知識を付与する講習会を開催します。													
⑤ 補助金申請、実績報告をします。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	会員登録数		依頼会員・提供会員・両方会員		人	目標	100	150	800				
						実績	118						
	援助活動数				件	目標		100	500				
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	2,500 千円							
		県支出金		千円	3,267 千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		千円	3,384 千円	2,500 千円							
	計(A)		0 千円	6,651 千円	5,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.300 人	1,838 千円	0.100 人	604 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.800 人	0 千円	2.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		0 千円		8,489 千円		5,604 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	就労形態の変化により、市民ニーズも多様化しています。このようなニーズに対応するべき施策として、必要な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	次世代育成支援後期行動計画の重要施策の一つでもあり、施策の目的を実現するために有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			設置当初の目標設定は、登録会員数で設定し、目標は達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない				<input type="radio"/>	あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している				<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している				<input type="radio"/>	十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	活動状況に応じ、実施手段等を効率的に見直すことができます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	組織の設置は整備できましたが、今後の相互援助活動の利用件数について、実績を上げることが課題とされます。また、広域的な事業展開も視野に入れた活動が求められると考えます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	登録会員数の増と援助活動の利用件数アップに向けた、広報啓発活動の実施。また他市町村とのネットワークを結び、連携した事業展開を図ることを提案します。					同意見です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	24	基本事務事業名	病児・病後児保育事業	事務事業名	病児・病後児保育事業設置準備事務	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月13日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	寺井加代子			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(5) 職業生活と家庭生活の両立の支援		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		次世代育成支援対策推進法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民(特に保育所通所児童とその保護者)											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	保護者が就労している場合等に、乳幼児等が病気の際に自宅での保育が困難な場合、病院・保育所等で一時的に保育するほか、保育中に体調不良となった乳幼児等への緊急対応等を行うことで、安心して子育てができる環境整備と、児童福祉の向上を図ることを目的とします。										
			今年度	病児・病後児保育事業の設置準備を推進します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 検討委員会の要綱を制定し、委員会を設置します。													
	② 事業実施先進施設および自治体視察をします。													
	③ 委員の検討委員会を開催します。													
	④ 検討委員会による意見をまとめ、答申します。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の 達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	次世代育成支援後期行動計画の目標設定数		箇所数		箇所	目標				29年度までに1				
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	千円	449 千円								
	計(A)		0 千円	0 千円	449 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		0 千円		0 千円		1,053 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	子育て中の就労支援として、保護者のニーズは特に高く、仕事と家庭の両立支援として、この事業の必要性は大きいです。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	子育て中の保護者の就労支援のみならず、乳幼児等の健康推進にも大きく寄与し、有効性は高いです。また、次世代育成支援行動計画の重要施策の一つとして、目標実現に有効です。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		目標達成に向け努力します。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	● あまり上がっていない			● あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している			○ 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している			○ 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	事業の効率を見極めながら、推進します。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	事業実施のための財源確保が必要とされ、今後も国・県の補助金等の動向を見据えながら推進します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	この事業への理解、協力を得て、委託できる施設、受託者等の選考を検討しなければなりません。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	25	基本事務事業名	放課後健全育成事業	事務事業名	久勝学童保育室新設工事事務	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月7日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島輝人		シート作成者名	加納一郎			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 22 年 ~ 平成 22 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策		(1) 地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	児童福祉法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	久勝小学校区児童(主に小学生)											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	老朽化、狭い、小学校から離れた位置にある、駐車場がないなどの問題を抱えていた久勝学童保育の拠点施設を、久勝小学校に隣接する場所に新築し、利用する児童の安全性の向上と、放課後健全育成事業の充実を図ることを目的とします。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 補助金について、県と協議、交付申請、実績報告等														
② 設計管理業務の委託業者を決定、学童保育指導員等と協議して設計書を作成														
③ 工事業者を決定し、工事の施工														
④ 進捗状況の管理、竣工時の検査														
⑤ 施設移転に伴う庶務														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	床面積の拡大状況		新築施設の面積/旧施設の面積)		%	目標		192	192	192				
						実績		192						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	6	放課後健全育成事業費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	12,083 千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	8,403 千円	千円								
		計(A)		0 千円	20,486 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.200 人	1,225 千円	0.000 人	0 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		0 千円		21,711 千円		0 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	老朽化が顕著で、小学校から距離のある施設であったため、施設を利用する児童の安全確保のためにも必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	安全で充実した施設において、学童保育の事業が実施できるようになり、放課後健全育成事業の推進のため有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設の整備により、所期の目的が達成できたと考えます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	県の児童厚生施設等整備事業を利用し、効率的に整備ができたと考えます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止	
当面の課題	他の老朽化した施設の整備方針の検討が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	市内の放課後児童クラブ施設の修繕、改築等の施設整備について検討します。					同意見です。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	基本事務事業名	子ども手当給付事業	事務事業名	子ども手当支給事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年5月31日	
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課	主務課長名	高島輝人		シート作成者名	浅井勝	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 22 年 ~ 平成 23 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)地域における子育て支援の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	平成22年度における子ども手当の支給に関する法律		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	0歳から中学校修了までの子どもを養育する父母等								
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援します。							
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)									
① 対象者から申請を受け付け認定します。											
② 6月、10月、2月に前4ヶ月分の手当を支給します。											
③ 支給額は子ども1人につき、月額13,000円です。											
④											
⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標			
	受給者数		人	目標		2617	→				
				実績		2617					
					目標						
					実績						
					目標						
実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	3 児童福祉費	目	2 児童手当費	
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考					
		国庫支出金	千円	464,466 千円	589,640 千円						
		県支出金	千円	75,623 千円	79,936 千円						
		地方債	千円	千円	千円						
		その他特定財源	千円	千円	千円						
		一般財源	千円	77,176 千円	77,224 千円						
		計(A)	0 千円	617,265 千円	746,800 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.800 人	4,901 千円	0.800 人	4,836 千円			
		臨時・嘱託職種									
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)		0 千円	622,166 千円	751,636 千円							

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	経済的支援は必要であり、法で定められた事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	経済的支援は養育上有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		法によるものであって、目標設定は難しいです。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	全国一律の制度ですが、制度周知の方法検討や、書類の電子化などにより、コスト削減の余地があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	制度が移り変わる時期ですので、必要な手続き等が住民の方にわかりやすいようにし、申請漏れや二重認定が起らないようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	住民の方に制度の内容を理解してもらうため、広報やホームページ、個別通知などにより、制度周知に努めます。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	27	基本事務事業名	子育て支援センター事業	事務事業名	子育て支援センター事務	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	子育て支援課		主務課長名	高島 輝人		シート作成者名	三浦八重子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)地域における子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童福祉法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	子育て中の親子(主に保育所に入所されていない3歳児以下のお子さんとその保護者)											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	地域の子育て支援の拠点として機能するとともに、子育て支援活動を行う団体と連携し、安心して利用できる場所を提供します。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 地域のボランティアを受け入れ、世代間交流を継続的に実施します。														
② 活動状況を調査します。														
③ 申請し、実績報告します。														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	利用者		利用者延べ人数		人	目標			13,000	15,000				
						実績	12,599							
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	3	保育所費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	12,726 千円	12,726 千円	次世代育成支援対策交付金							
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	12,727 千円	12,727 千円								
	計(A)		0 千円	25,453 千円	25,453 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	1.000 人	6,126 千円	1.000 人	6,044 千円					
		臨時・嘱託職種		保育士			保育士							
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	1.000 人	1,748 千円	1.000 人	1,844 千円							
全体事業費(A+B)		0 千円		33,327 千円		33,341 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	家庭で保育している保護者の子育ての悩み相談や親子の交流の場でもあるので必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市の経済的負担を軽減できるため必要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	目標を設定していませんので、評価できません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率よくできています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点	
	当面の課題	補助金を確実に把握し、子育てを支援していきます。					同意見です。				
	改革案と実行計画	支援センターと連携し、市の子育ての拠点として機能するように支援していきます。									
委員会指摘事項											